



個人結果票をお届けします



福島県教育委員会

個人結果票は、児童生徒一人一人の「学力の伸び」や学習に関するアドバイスを、お子様や保護者の皆様にお知らせするものです。お子様一人一人が学習への意欲を高め、学力を伸ばしているように、本調査の特長や個人結果票の活用についてポイントをまとめました。

1 「ふくしま学力調査」には、このような特長があります！

特長 その1 県平均との比較だけではなく、現在の自分の学力のレベルを測定し、過去の自分との比較で「学力の伸び」を実感することができます。一人一人のがんばりを認める調査です。

- ※ 本調査の「学力」は、問題ごとに設定された難易度をもとに、「どのくらい難しい問題に正解できるか」を示すものです。
- ※ 令和3年度調査からの「学力の伸び」を見ることができます。
- ※ 小学校4年生の「学力の伸び」は、令和5年度調査から見るできるようになります。



特長 その2 学力以外の力（根気がある、やるべきことをきちんとやる、自分に自信がある等）が、どれだけ身に付いているのかが見えるようになります。これらの力は、学力との関係が強いといわれています。



特長 その3 学校や教育委員会では **特長 その1**、**特長 その2** の調査結果を分析することで、学力向上に向けた授業改善や子どもたち一人一人に応じた指導・支援の充実を図ることができます。また、学力を伸ばしている効果的な取組を明らかにし、その取組を広げていきます。



2 個人結果票の見方について

2ページ(国語)
3ページ(算数・数学)

お子様の学力のレベルを赤いバーで示しています。小学5年生以上は、令和3年度調査のレベルと比べることができます。1つの学力のレベルはさらに3層に分かれています。同じ学力のレベルでもより細かく「学力の伸び」が分かります。

特長 その1

今後の学習に生かすことができるように、一人一人に応じた学習に関するアドバイスが示されます。お子様が家庭学習をする上で、どのようなところに力を入れればよいか分かります。

- ※ 発達段階に応じてお子様にわかりやすく説明してあげてください。
- ※ ご不明な点は学校へお問い合わせください。

教科の領域等別正答率として、県の平均正答率と、お子様の正答率が示されます。お子様の得意分野と苦手分野が分かります。

国語 教科に関する調査結果

今までの学力の変化

あなたの学力は、「レベル10」まで伸びました。

	小学校4年生	小学校5年生	小学校6年生	中学校1年生	中学校2年生	中学校3年生
レベル12						
↑						
レベル9						
レベル8						
レベル7						
レベル6						
↓						
レベル4						
レベル3						
低						
レベル2						
レベル1						

今回の調査で測定した
学力の伸び

学習に関するアドバイス

あなたの国語の学力は、昨年度1年間の学習により、大変大きく伸びています。自分の学習への取組に自信を持ち、よさをさらに伸ばせるよう、今後も授業などの学習活動に積極的に取り組んでいきましょう。

言葉の特徴や使い方は、大変よくできました。さらに力を伸ばすために、様々な文章、会話の中で使われている敬語や慣用句などに関心を持ち、生活場面に合わせて使いきましょう。

また、古典には様々な種類の作品があります。現代語に訳した文章や古典について解説した文章を読んでみましょう。

県全体の正答率分布と、お子様の正答率が示されます。県全体における、おおよその位置が分かります。

あなたの正答率	問題数	あなたの正答率(%)	県全体の平均正答率(%)
ア	9	89.2	52.9
イ	5	83.3	59.8
ウ	3	75.0	54.9
エ	6	85.7	57.2
全体	23	76.7	55.6

あなたの正答率は、県全体の正答率分布の に含まれています。

2ページ

質問紙調査の結果 ～規律ある態度の達成目標～

「規律ある態度」を身に付けることで…

- ・集中して授業に取り組めるようになり、授業がよくわかるようになります。
- ・ルールやマナーが身に付き、学校の活動がもっと楽しくなります。
- ・自分も周りの人も、気持ちよく生活できるようになります。

達成目標とその達成状況

	達成目標	R4	
けじめのある生活ができる	1 時刻を守る	下校時刻を守ることができていますか	☆
	2 身の周りの環境を整理する	授業や活動の始まる時刻を守ることができていますか	☆
	3 進んであいさつや返事をします	机やロッカーの中、身の周りの整理整頓をすることができていますか	☆
礼儀正しく人と接することができる	4 正しい言葉遣いをする	名前を呼ばれたら「はい」とはっきり返事をすることができていますか	☆
	5 学習の準備を整える	時と場に応じた適切な言葉遣いができていますか	☆
	6 相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉遣いができていますか	相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉遣いができていますか	☆
約束やきまりを守ることができる	7 学習の準備を整える	学習の準備を整えることができていますか	☆
	8 先生の話をよく聞き、自分の考えを伝えることができていますか	先生の話をよく聞き、自分の考えを伝えることができていますか	☆
	9 生活のきまりを守る	人の集まる場所では静かにし、その場にあわせて適切な態度をとることができていますか	☆

☆は選択肢の「よくできる」、「だいたいできる」、「あまりできない」、「できない」の中から、「よくできる」、「だいたいできる」を選択したことをあらわしています。

ご家庭へのメッセージ

ご家庭で一人一人の力を確実に伸ばすためには…

ご家庭では調査の結果を見て、お子さんの「よいところ」、「努力が必要なところ」を把握し、一人一人のお子さんに合った「目標設定」をし、「家庭学習の習慣化」を図ることが効果的です。

また、お子さんと、「時間を守る」、「あいさつをする」など、ルールやマナーを守るための大切さについて、あらためて話し合い、確認することが重要です。

※ 調査の結果を見て、よかったところや伸ばしたところを持たせると効果的です。

教科の調査とともにに行った「質問紙調査」の中から、「けじめのある生活ができる」等の達成目標に対するお子様の回答状況を示しています。「☆」がついている項目は、お子様が「よくできる」か「だいたいよくできる」を選択したことを表しています。

特長 その2

お子様の学力を確実に伸ばすためのメッセージが、主に「規律ある態度」との関わりについて記載されています。

4ページ